

西暦	和暦	沿革
1896	明治29年3月	福岡県福岡工業学校創設 染織科・木工科・金工科設置(中洲4丁目仮校舎)
1899	明治32年	小倉・久留米 分校開設
1900	明治33年6月	新築校舎に移転 東湊町12番地(現在の中央区大手町)
1901	明治34年5月	福岡県立福岡工業学校と改称 木工科を建築科、金工科を機械科に改称
1902	明治35年4月	採鉱科(現情報工学科)を加設, 小倉分校は福岡県立小倉工業学校に独立, 久留米分校は, 福岡県立久留米工業学校に独立
1908	明治41年	福岡県立久留米工業学校を廃校とし, 在學生は本校へ編入
1913	大正2年5月	機械・採鉱の2科へ専修科を加設
1917	大正6年5月	専修科分析科を加設
1925	大正14年4月	福岡県福岡工業学校へ改名
1926	大正15年11月	校歌制定
1937	昭和12年3月	第2部採鉱機械科を設置
1938	昭和13年4月	第2本化採鉱科・専修科機械科を設置
1939	昭和14年4月	応用化学科(現環境化学科)を設置
1941	昭和16年4月	第2本科応用科学科・第4本科建築科を加設, 第2部採鉱科を廃止
1941	昭和16年6月	財団法人 福陵工友会発足
1942	昭和17年4月	本科第2建築科, 専修科を設置
1943	昭和18年	応用科学科を工業化学科へ改名
1945	昭和20年6月	戦災により大手門3丁目12 校舎焼失
1948	昭和23年4月	福岡県筑紫工業学校を合併し、福岡県立福岡工業高等学校と改称 新制高等学校として、染織科・建築科・機械科・採鉱科・工業化学科・電気科・土木科でスタート
1949	昭和24年8月	福岡県立福陵高等学校と改称
1953	昭和28年4月	再び福岡県立福岡工業高等学校と改称
1958	昭和33年4月	機械科1科 増
1959	昭和34年5月	本館増築工事 第1期完成
1960	昭和35年4月	採鉱科を採鉱冶金科に科名を変更
1962	昭和37年4月	定時制課程(機械科・電気科)を設置
1963	昭和38年4月	電子科(全日制)を新設
1964	昭和39年3月	本館増築工事 第6期完成
1965	昭和40年4月	染織科を繊維工業科に、採鉱冶金科を金属工業科に学科転換
1966	昭和41年11月	創立70周年記念 図書館 竣工
1973	昭和48年	福陵町1丁目6番地から西区荒江2丁目19番1号へ変更
1977	昭和52年2月	創立80周年記念 記念館 竣工
1986	昭和61年4月	創立90周年記念 歴史資料館 竣工
1990	平成 2年4月	機械科(全日制)を電子機械科に学科転換
1991	平成 3年4月	繊維工業科を繊維システム科に、金属工業科を情報技術科に学科転換
1996	平成 8年6月	創立100周年記念行事挙行 福陵ホール・正門竣工
1996	平成 9年4月	定時制課程、機械科・電気科を廃科し、工業技術科を設置
1998	平成11年4月	電子機械科を一クラスとし、工業進学コースを設置
2005	平成17年4月	電子機械科を機械工学科、電気科を電気工学科、電子科を電子工学科、情報技術科を情報工学科、土木科を都市工学科、工業化学科を環境化学科、繊維システム科を染織デザイン科に改称
2006	平成18年6月	創立110周年記念行事挙行
2016	平成28年6月	創立120周年記念行事挙行